



常磐大学創立40周年記念国際シンポジウム

複合的危機における地域社会の安全・安心 ～これからの地域社会のあり方を考える～



セッション1 地域社会の安全

更生を阻害する社会的要因

地域社会が果たすべき役割

常磐大学 総合政策学部 法律行政学科 助教

山梨光貴

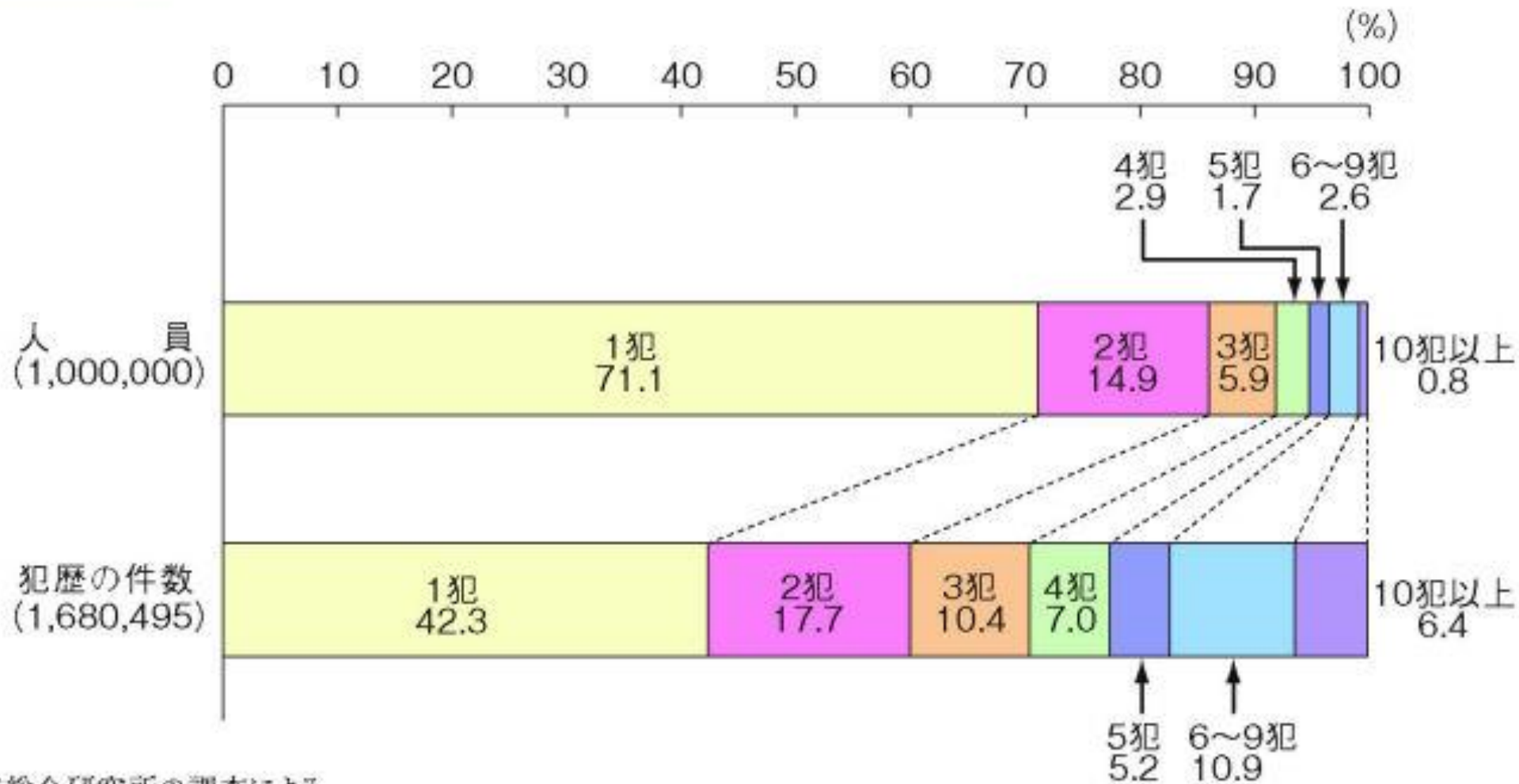


再犯の防止等の推進に関する法律

(目的)

第一条 この法律は、国民の理解と協力を得つつ、犯罪をした者等の円滑な社会復帰を促進すること等による再犯の防止等が犯罪対策において重要であることに鑑み、再犯の防止等に関する施策に関し、基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、再犯の防止等に関する施策の基本となる事項を定めることにより、再犯の防止等に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって国民が犯罪による被害を受けることを防止し、安全で安心して暮らせる社会の実現に寄与することを目的とする。

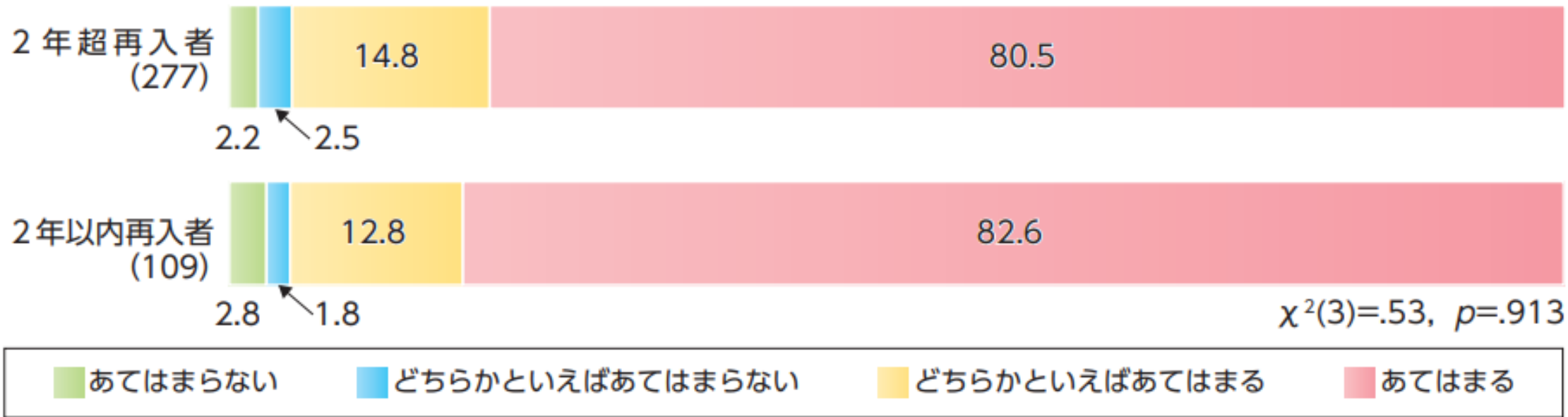
7-3-2-1図 総犯歴数別人員・犯歴の件数構成比



注 法務総合研究所の調査による。

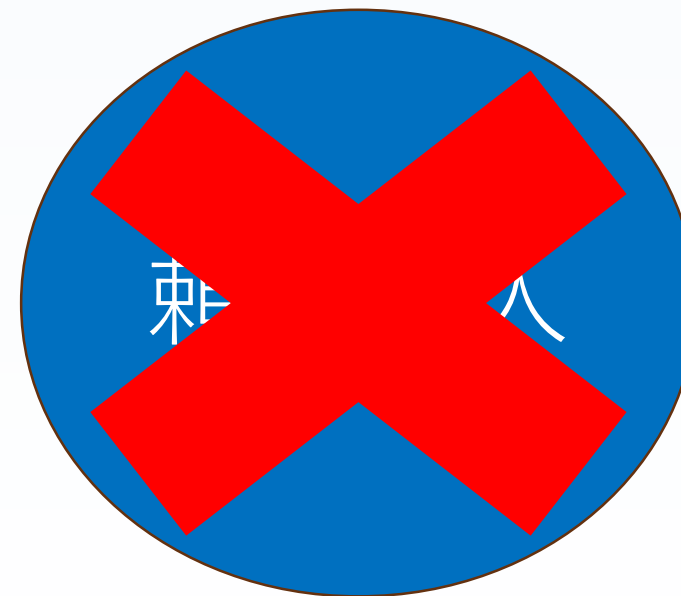
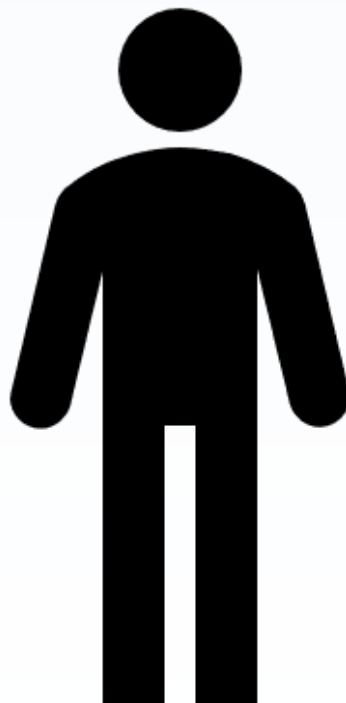
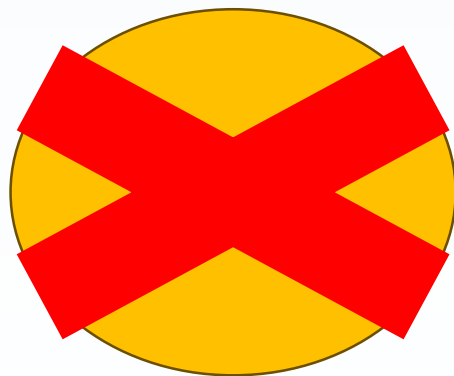
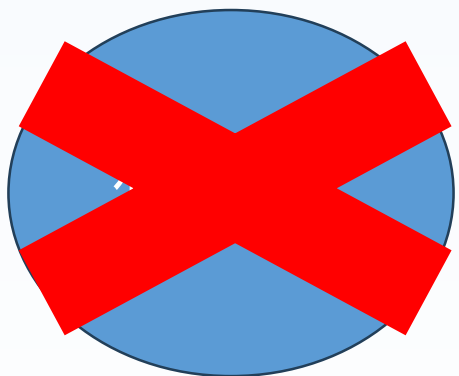
2-3-7図 再入者 前回入所時における再犯に関する認識 (再入期間別)

① もう二度と罪を犯したくないと思っていた

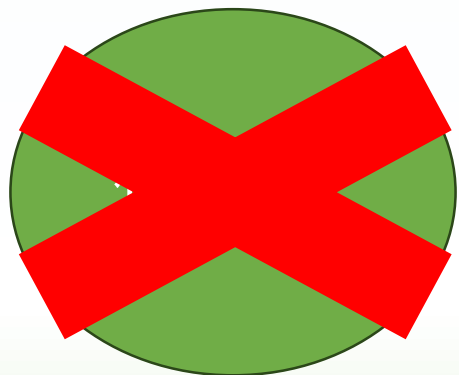


(出典) 法務総合研究所『再犯防止対策等に関する研究』研究部報告59 (2019年) 19頁

軽微な犯罪を繰り返している人



孤 独

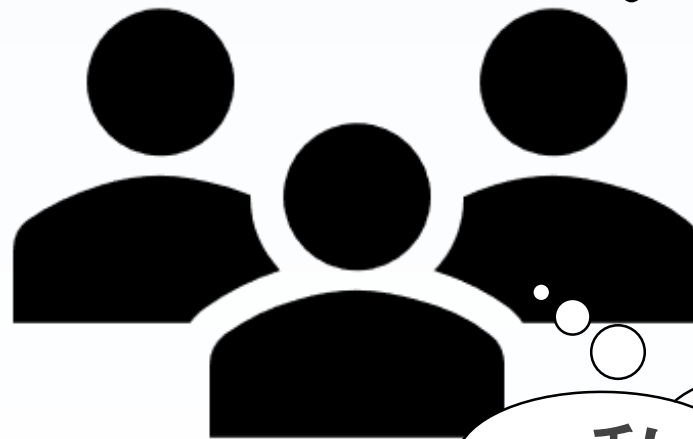


多様な生活ニーズ



危険な人だ...

信用できない
人だ...



私たちとは
「違う」人だ...

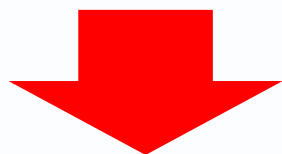




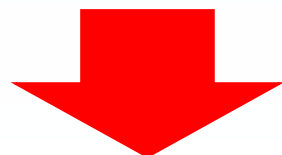
犯罪者は社会的危険性を兼ね備えた人物である



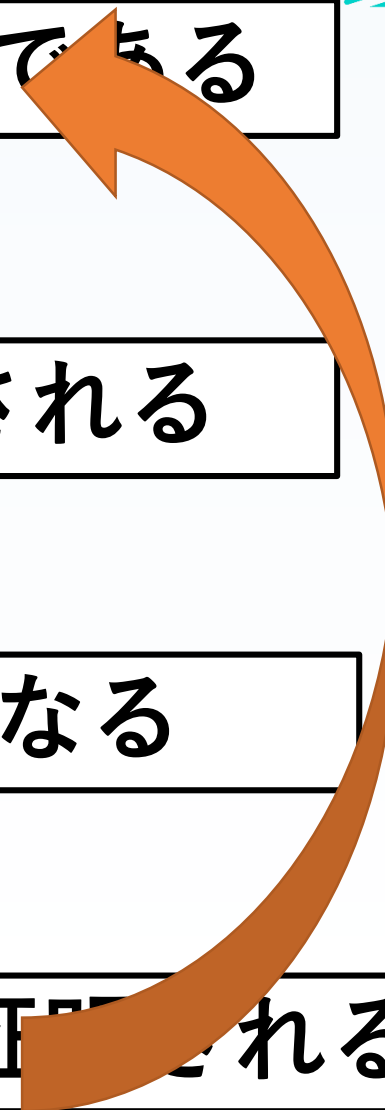
合法的な社会経済活動への参加を阻害される



非合法的な活動に参加せざるをえなくなる



犯罪が繰り返されて「危険」であることが証明される



“

モンスターののような犯罪者に私は出会った事がない。どの犯罪者だって、近づいてみれば普通の人間なんです。生活環境を整えれば、必ず立ち直ります。”

（犯罪学者ニルス・クリスティー）

「NHK 未来への提言『犯罪学者 ニルス・クリスティー～囚人にやさしい国からの報告～』」より

ご清聴ありがとうございました